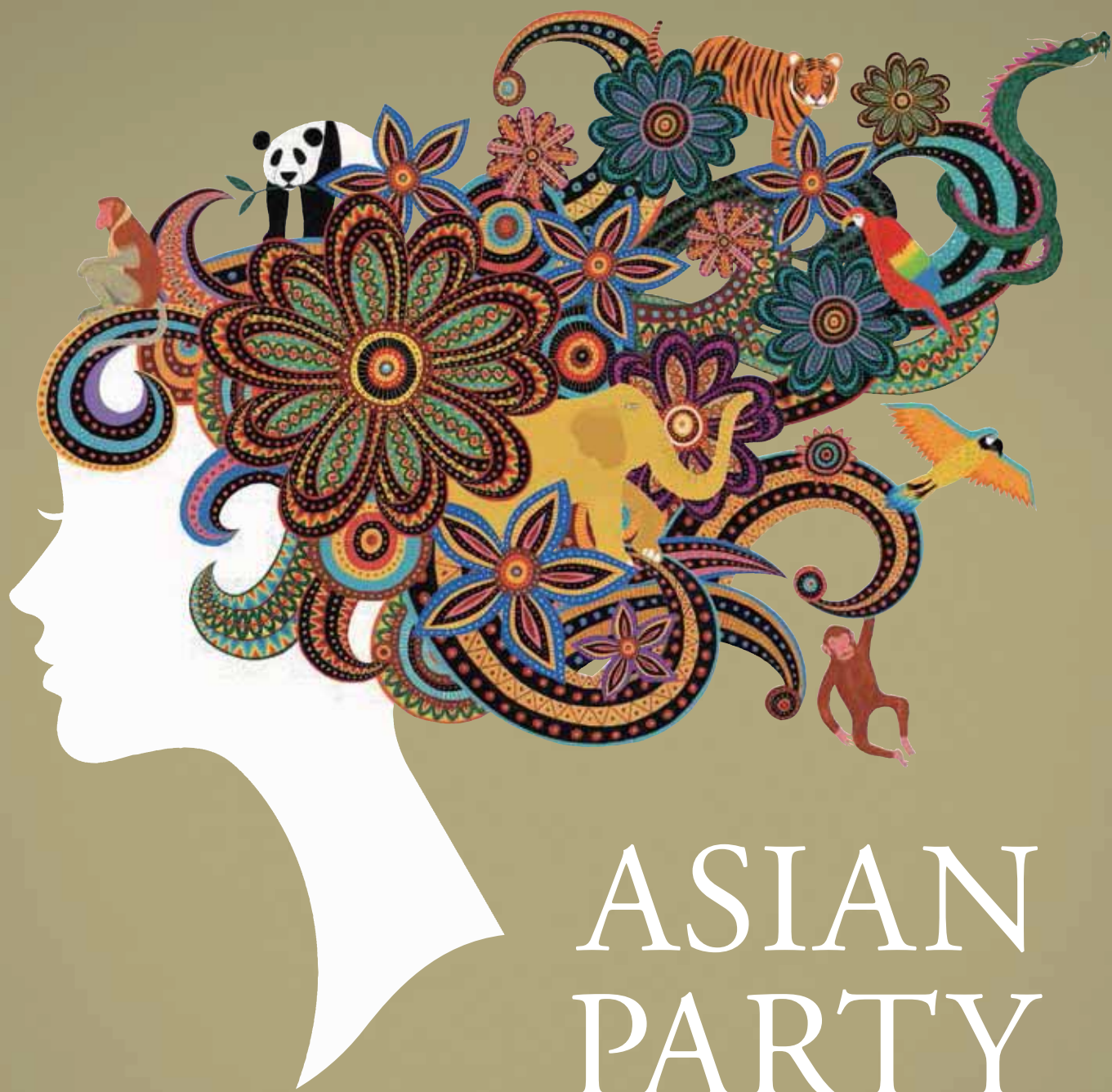


街が何だか、創造しい。



ASIAN PARTY

FUKUOKA ASIAN MONTH 

福岡アジアマンス 2012

実施報告書

主催：福岡市・福岡アジアマンス委員会 後援：外務省・文化庁

福岡から、 アジアンパワー発信

古代からアジア地域との文化、観光、ビジネスなど多彩な交流を深め、アジアを代表する大都市へと成長しつづける福岡。

その象徴ともいえる「福岡アジアマンス」は23回目を迎え、アジアに関するさまざまな事業を実施することで相互理解とより深い交流を図ってきた。

2012年は、ASIAN PARTYと題した「アジア太平洋フェスティバル福岡」をはじめ、多種多様なジャンルのイベントで友好関係を深めた。その絆は、ここ福岡から未来へと永遠につづくだろう。

CONTENTS

アジア太平洋フェスティバル福岡2012

アジア太平洋ステージ — 03

アジア太平洋屋台 — 09

アジア太平洋プラザ — 10

アジア太平洋・九州観光プロモーション — 11

2012年(第23回)

福岡アジア文化賞 — 15

アジアフォーカス・

福岡国際映画祭2012 — 17

登録事業紹介 — 19

●体験&交流 Experiences & Exchanges — 19

食文化スタジオの「親子で体験タイ料理!」/平成24年度芸術交流宅配便「ネパール体験ワークショップ」/第18回 アジアの国々と食文化の交流/マレーシア茶話会2012/ナショナルデー祝賀会2012/茶道裏千家淡交会福岡支部アジアマンスチャリティ茶会/ストーリーテリング・アジア

●映画 Film — 21

福岡インディペンデント映画祭2012/東アジア映画フェスティバル2012/第四回福大生による東アジア映画字幕制作・成果発表会 中国映画「我們村裡的年輕人(村の若者たち)」+韓国映画「ソナギ(通り雨)」

●音楽&演舞 Music, Theater & dance — 21

亜細亜電子音楽祭 ASIAN FORCE in JAPAN 2012/日本・フィリピン夢の架け橋/Rahul Acharya Japan tour 2012 MOKSHAへ解放(Salvation)/ふくこいアジア祭り2012

●講演会&学術 Lecture & Academic — 23

伊東柱の詩を読む 2012/第339回 国連講演会「太平洋の島々と日本の関係」/七隈史学会 第14回大会/筑紫女学園大学アジア文化学科主催 アジア塾「アジアの中のジェンダー(性差)」/講演会 7カ国語で話そう。「アジアから世界へ!多言語で広がる出会いと感動!!」/第4回トルコ文化講座「現代トルコ文学の世界~東西文明の狭間で創造されたもの」

●展覧会&展示 Exhibition — 24

アジアの女性アーティスト展 アジアをつなぐ一境界を生きる女たち 1984-2012/福岡市博物館特別企画展「能のかたち NIPPON 美の玉手箱」/ネパール展/日韓児童絵画交流展「福岡魂(ふくおかだましい)」Vol.9/南北 코리아 と福岡のともだち展2012

●その他 Other — 25

LOVE FM(Asian Month Flash)/外国人健康診断事業/アジアフードフェア/飛び出せ海外へ!2012/第39回 国際理美容選手権大会/アジアビューティコンgres2012/第10回 外国人による日本語スピーチコンテスト/アジア都市景観賞 亞洲都市景観賞 Asian Townscape Awards/国際協力フェスタ「地球市民どんたく2012」/2012年度「福岡韓国語弁論大会」

広報・宣伝一覧 — 27

福岡アジアマンス委員会・「福岡アジアマンス委員会」設置要綱 — 30



〈事業概要〉 ●名称/福岡アジアマンス2012 ●期間/平成24年9月~11月 ●会場/福岡市内各所ほか ●目的/多彩な文化を持つアジア地域に対する相互理解を深め、さまざまな交流を進めるため、アジア地域の文化・学術・芸術に関する幅広い事業を展開し、真の国際理解につなげる機会を提供する。 ●主催/福岡市・福岡アジアマンス委員会 ●後援/外務省・文化庁 ●実施事業/39事業 ●総事業費/399,199千円 ●来場者数/217,629人

〈事務局〉 福岡市経済観光文化局観光振興課内 福岡アジアマンス委員会事務局 福岡市中央区天神1丁目8番1号 TEL092-733-5933

アジア太平洋
フェスティバル福岡

福岡アジア文化賞

アジアフォーカス
福岡国際映画祭

登録事業紹介
体験交流

登録事業紹介
映画／音楽演奏

登録事業紹介
講演会／学術／展覧会／展示

登録事業紹介
その他

広報宣伝一覽
委員会設置要綱



ASIAN PARTY

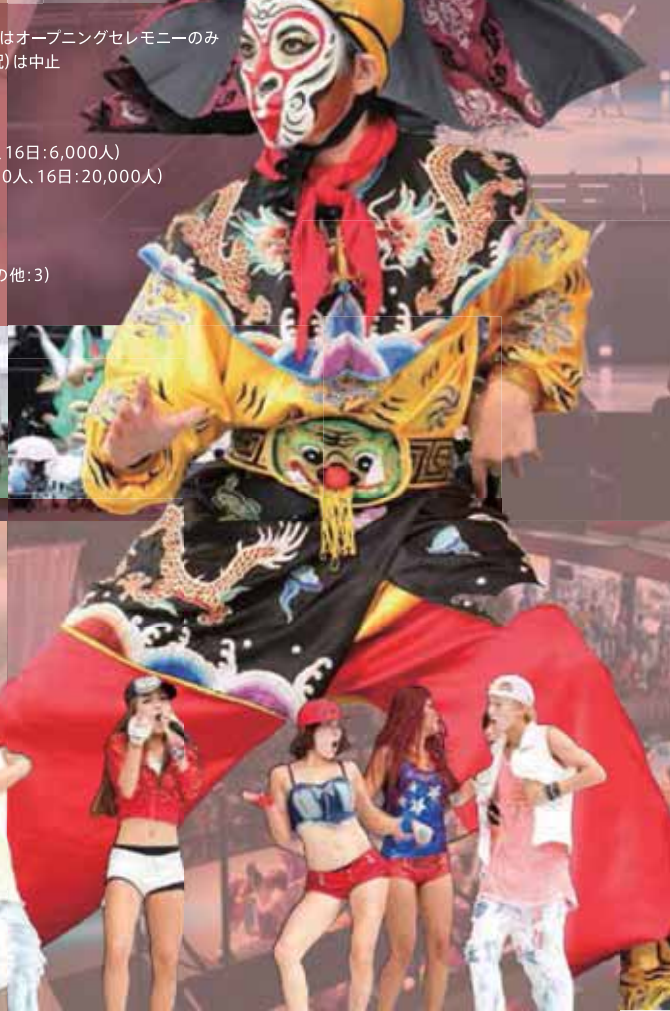
ASIAN PARTY

アジア太平洋 フェスティバル 福岡2012

熱いパワーを放つ各国の人々、そこから新しい創造が生まれ、交わり、街は社交場となる。今年のテーマは“ASIAN PARTY”。

- 観る人が心奪われる新旧の芸術文化が融合する本事業は、未来都市福岡の実現に向けて、さらなる魅力を解き放つだろう。

- 期間 / 9月14日(金)~17日(月・祝) 10:00~21:00 9月14日はオープニングセレモニーのみ
※台風接近による悪天候のため、16日(日)は17:00まで、17日(月・祝)は中止
- 会場 / 市役所前ふれあい広場・JR博多駅 博多口駅前広場
- 来場者数 / 117,000人
市役所前ふれあい広場32,000人(14日:2,000人、15日:24,000人、16日:6,000人)
JR博多駅 博多口駅前広場85,000人(14日:29,000人、15日:36,000人、16日:20,000人)
- 海外の参加国・地域出展ブース /
16ヵ国・地域(アジア地域:15、太平洋地域:1)
60ブース 天神:28(観光PR:5、屋台:5、物販:10、九州PR:5、その他:3)
博多:32(観光PR:24、物販:2、その他:6)



アジア太平洋ステージ

「市役所前ふれあい広場」「JR博多駅 博多口駅前広場」の2会場で
8カ国・地域から10の伝統芸能団が参加し
多彩なパフォーマンスで会場を楽しませてくれた。

福岡・釜山チング(友達)コンサート

9月15日(土)20:00

会場:市役所前ふれあい広場 共催:(財)釜山文化財団



福岡大学附属若葉高等学校ダンス部



PRO DANCE TEAM MERIT



福岡と釜山の友好を目指した文化交流ステージ。釜山からはメディアやプロスポーツチームの専属ダンサーとして活躍するMERITが出演。パワフルで完璧なダンスは老若男女全てのお客様に受け入れられ、ステージと客席が一体となった。福岡からは世界大会での優勝実績を誇る、福岡大学附属若葉高校ダンス部が出演。最後に全員がステージに立って送ったメッセージ「福岡と釜山はチング(友達)」は強烈なインパクトとなった。



お客さまの声

博多駅前イベントが行われているのが参加しやすくてとても良かった。そのおかげで雨なのにステージなどを十分楽しめました!

東京都
三原 浩二さま・あや子さま



お客さまの声

たくさんの人々が楽しい姿で参加しているのを見て、私達も楽しく幸せな気持ちにさせていただきました。ありがとうございます。

ソウル Kwon Hye Jinさま・Kwon Oh Kyungさま
・Kim Gang Jaさま

アジア太平洋ステージ

台湾 花蓮県先住民原郷文化芸術団

台湾観光協会



1988年に創設された舞踊団「花蓮県先住民原郷文化芸術団」は仲間同士の強い共同体精神を原点到に、台湾の先住民、阿美族の伝統を受け継ぎつつ、新しいアイデアを取り入れている。華やかな衣装、歌、踊りに軽快な音楽、独特なステップは一度観ると忘れられないほど独創性が高い。

カンボジア FLOW アプサラ・ダンサーズ

在福岡カンボジア王国名誉領事館



カンボジアの首都プノンペンにある未来の光孤児院で生活する子ども達で編成した舞踊団。古典舞踊の代表曲のひとつ、ガール・フラワー・ダンスや新年の休暇中に上演される、お祝いの踊りを披露。孔雀の衣装が見事な「パイリン孔雀舞踊」など幻想的雰囲気観客は魅了されていた。



お客さまの声

このイベントを通してさまざまな国のパフォーマンスを見ることができ、すごく楽しかった！また来年も絶対に行きます！！
福岡県福岡市
高田 紗々耶さま・黒井 沙也加さま



お客さまの声

あいにくの雨でしたが、博多駅会場は屋根があったのでゆっくとパフォーマンスを楽しめました。
大分県大分市 山田 映里さま
佐賀県佐賀市 江川 唯さま・田島 直嗣さま

フィリピン シンダウ・フィリピン芸術舞踏団&インダック・ツーリズム・ロンダリアグループ フィリピン共和国観光省



シンダウ・フィリピン芸術舞踏団



力強いコルディエラの高地に住む人々の踊りから、ミンダナオの田舎の低地に住む人々のスペイン時代の影響を受けた上品さと同様の活発な踊りまで、幅広いフィリピン民俗舞踊を繰り広げた。バックで演奏を行うインダック・ツーリズム・ロンダリアは、スペイン時代のなごりを見せる演奏方法で、闘牛のイメージやスペインのお祭りに用いるスパニッシュな演奏から活発なマーチングミュージックと幅広い演奏を行った。

インダック・ツーリズム・ロンダリアグループ

モンゴル Doran

草原のプリンセスと言われる馬頭琴奏者。モンゴルの大自然を彷彿させる透き通った演奏。大地のひろがりや澄み切った空、馬頭琴の美しい音色が観客の心に響くとともに、会場は一気に幻想的な雰囲気包まれた。



香港 黒龍舞術団

香港政府観光局
・キャセイパシフィック航空

コミカルな孫悟空のパフォーマンスで会場に笑いを振りまく。二匹の獅子舞が登場し、敏捷で生き生きとした愉快的動きをしながら、縁起をかついで頭を噛むというサプライズも取り入れたステージ。ラストにはステージ上に巨大な龍のバルーンが登場し、華やかさが引き立っていた。



お客様の声

モンゴルなど、以前自分が訪れたことのある国の音楽やステージが福岡に来ていて、とても身近に感じました。
東京都杉並区
三村 智哉さま・福田 美保さま



お客様の声

伝統芸能やKポップなどの幅広いジャンルのステージが素晴らしく、さまざまな世代が楽しめるイベントですね！
福岡県福岡市
斉野 平さま・隆貴さま

アジア太平洋ステージ

中国 張海輪



ジャンルを超えたアーティストとのジョイントを重ね、エンターテインメントの頂点を目指す中国雑技王。手に汗握る驚愕のバランス芸、6丁椅子のアクロバットでは、会場が緊張ムードに包まれた。次々と仮面を変えていく変面芸でも華麗な早業を披露した。



韓国 伽耶舞楽団 大邱支部 韓国舞踏研究会

三道チャング、対北チャング、バングック等の演目を組み合わせた韓国サムルノリは、演奏しながら頭につけたリボンを回しながら舞い踊る、韓国の伝統舞踊。独特なリズムと華やかでありながらも迫力ある演舞の組み合わせがステージを賑わせた。



フィリピン LIZA VILLEGAS

ポップスジャンルを中心としたアップテンポなナンバーに、バックダンサー2名の躍動感あるステージ。アルバム収録曲では魂を揺さぶる程のダイナミックな声量を披露。甘美な曲調のバラードは夢幻的な雰囲気をかもし出していた。



お客様の声

今までにないオープニングセレモニーがとても良かった！映画や舞台が大好きなので、とても楽しいイベントです。

福岡県福岡市
小宮 裕美さま・由香さま・オズギユルさま



お客様の声

アジアの国々のとても楽しいステージに魅了されました。台風の雨がなかったらもっと楽しめたのに…と考えると残念。

福岡県福岡市
市川 宏さま・敦子さま

韓国 PRO DANCE TEAM MERIT

(財)釜山文化財団



韓国テレビ局やプロバスケットチームの専属ダンサーとして注目を集めているプロダンスチームMERIT。次世代のアジアを想起させるLED装飾の煌びやかな衣装で登場し、K-POPのヒットメドレーに合わせたパフォーマンスを余すところなく発揮。



ネパール スンダリミカ

ネパール在住の日本人歌手として音楽活動を行うアジアの歌姫。異国をさまよう一人の旅人の心を、ネパールの打楽器や口琴、民族舞踊で表現。ヒマラヤ国の風のような美しい歌声が響き渡った。地元留学生によるダンサーとの競演は観客を虜にした。



日本 若林忠宏

北インドの弦楽器、シタールをはじめ、さまざまな撥弦楽器、打楽器の民族音楽を奏で、日本の民族音楽ジャンルを牽引。聴衆を柔らかく包むシタールの音色が流れると会場は一気にアジア色に染まった。一人でこなす複雑な演奏は拍手喝采であった。



ふくこいアジア祭り2012・ふくこいナイト

9月15日(土)18:00 会場:JR博多駅 博多口駅前広場
主催:ふくこいアジア祭り組織委員会



本年度は台風の影響を受けたため決勝大会があいにく延期となったふくこいアジア祭り2012。博多口駅前広場で開催された「ふくこいナイト」では昨年の入賞チームを中心に多くのエネルギーを披露していた。



お客さまの声

家族でステージを見ながら、アジア各国の料理を楽しみました。珍しい踊りに子供たちも興味津々でした。

福岡県志免町 新原 耕介さま・美乃里さま
・りり子さま・そよみさま



お客さまの声

つぎからつぎへと止まることなく続くステージイベントに感激!食べたことのないスイーツを食べて、とても気に入りました。

福岡県福岡市
瀧北 あかりさま・真理さま



アジア太平洋屋台

会場:市役所前ふれあい広場

フェスティバルで大人気の屋台ブース。今年は、韓国、ベトナム、スリランカ、カンボジアなどが出店し自慢のグルメを提供した。



アジアカフェ	DOUBLE	ベトナム	Sai-Gon
---------------	---------------	-------------	----------------

- チーズトッポギ
- ブルコギピタ
- DOUBLEスパイシーチキン +ポテト
- DOUBLEスパイシーチキンのせカレー



ブルコギピタ▶

- フォー
- エビのにんにく炒め
- 揚げ春巻き



フォー▲



カンボジア	さばいな	韓国	釜山亭
--------------	-------------	-----------	------------

- ソムローカレー
- バイサッチェルーク (豚肉ごはん)
- クメール風唐揚げ
- ココナッツアイス



バイサッチェルーク▲ (豚肉ごはん)

- 冷麺
- チヂミ
- トッポギ
- 海苔巻き
- ホットッ



ホットッ▲



スリランカ	ハル・スリランカ	アジア太平洋スイーツ	会場:JR博多駅 博多口駅前広場
--------------	-----------------	-------------------	------------------

- ヌードルカレー
- スリランカカレー
- パティス (揚げギョーザ)
- カツレツ
- スパイシーチキン



スリランカカレー▶

アジアドリンク (ローズウォーター)
クレオパトラも愛した薔薇“ダマスクローズ”その薔薇、そしてローズウォーターの発祥の地でもあるベルシャ(イラン)から直送された。



トルコアイス
どんどん伸びる不思議なアイス！本場トルコの味が登場。



アサヒビール	アジアンビア・バー	●アジア太平洋ビール
---------------	------------------	------------



アジア太平洋プラザ 会場:市役所前ふれあい広場

日本ではなかなか見ることのできない、各国の魅力ある雑貨などが集結。
個性豊かな商品は、来場者を目移りさせるとともに大いに満足させた。



アジア太平洋
フェスティバル福岡



福岡アジア文化賞

アジアフォーカス
福岡国際映画祭

登録事業紹介
体験交流

登録事業紹介
映画/音楽演奏

登録事業紹介
講演会・学術/展覧会 展示

登録事業紹介
その他

広報宣伝一覧
委員会設置要綱



お客さまの声

レストランに行くのと違い、アジアのいろいろな料理と文化がワンコインで楽しめるのでデート気分で来ました!楽しかった!!
福岡県福岡市
加治 信介さま・慎子さま



お客さまの声

毎年、楽しみに来ています!今年は雨がひどくて傘をさしながらでしたので大変でした…。トッポギが美味しかったです!
福岡県新宮町
楯橋 忠幸さま・有紀さま

アジア太平洋・九州観光プロモーション



海外政府観光機関や航空会社、旅行会社が最新の海外旅行情報を多彩なプレゼンテーションで紹介し、日本からの旅行者にアプローチした。

市役所前ふれあい広場

カンボジア
在福岡カンボジア王国名誉領事館



釜山・福岡
アジアゲートウェイ



グランドクロス広域連携協議会観光部会



JR博多駅 博多口駅前広場

マレーシア
マレーシア政府観光局



インドネシア
ガルーダ・インドネシア航空会社



タイ
タイ国政府観光庁



アセアン諸国
国際機関日本アセアンセンター



ベトナム
ベトナム航空



フィリピン
フィリピン共和国観光省



マカオ
マカオ観光局



シンガポール
シンガポール政府観光局・シンガポール航空



マレーシア
イポー市





(株)エイチ・アイ・エス



西九州国際観光ルート協議会



福岡市観光土産品協会



福岡アジア文化賞

アジアフォーカス
福岡国際映画祭

台湾
台湾観光協会・チャイナエアライン・エバー航空



香港
香港政府観光局・キャセイパシフィック航空・香港ドラゴン航空



香港
香港ディズニーランド



登録事業紹介
体験交流

登録事業紹介
映画/音楽演奏

韓国
韓国観光公社



ハワイ
ハワイ州観光局



釜山
釜山文化財団



登録事業紹介
講演会・学術/展覧会・展示



登録事業紹介
その他



お客様の声

アジア太平洋地域の文化や特色などに触れて、その良さが知れて満足です。ふくこのステージには、圧倒されました！
福岡県福岡市
洲崎 遙さま・小野 むつ美さま



お客様の声

訪れたことのないアジアの国々のことが分かり、より一層行ってみたいと思う心に、一歩近づけたと思います。
福岡県福岡市
綾部 晃さま・博子さま

広報宣伝一覽
委員会設置要綱

ワークショップ

9月15日(土)~17日(月・祝) 会場:JR博多シティ

アジアのおりがみ ペットパーク

1枚の紙で折る“どうぶつおりがみ”の参加型イベントとして、博多口駅前広場会場内にて開催。題材は本イベントの為に新たに考案した「アジアゾウ」の折り紙。ゾウの折り紙に加えて、帽子部分のパーツにサインペンで自由に模様を描いて頂くことで、オリジナルの作品をつくることのできる様工夫した。一見簡単そうに見えて、しっかりと作りごたえのある難易度の折り紙に、真剣なまなざしで挑む参加者。親子連れや小学生を中心に、幅広い年齢層の方がコーナーを訪れた。



ペーパークラフト d-torsoによるワークショップ

今年度のテーマ、アジアンパーティーを表現する龍のモニュメントとしても登場した話題のペーパークラフト「d-torso」によるワークショップを博多口駅前広場会場内にて同時開催。「d-torso」とはダンボール素材を使った、デザイン性の高い立体型オブジェ。本講習ではアジアンパーティーにちなんで龍や金魚などアジアの動物を組み立てた。細かい部品が多く難易度は高かったが、講師のレクチャーを参考にしながら、楽しそうに工作する姿が目立った。



アジアンクッキングスクール

9月12日(水) 会場:ABCクッキングスタジオ JR博多シティスタジオ

本格的なアジアンレシピに挑戦 &シェフと国際交流

料理を通じてアジアの文化に触れる機会をつくることを目的に、ABCクッキングスタジオ JR博多シティスタジオにて開催。当日はスリランカ人シェフを講師に招いて、本格的なスリランカカレーの作り方をレクチャー。事前応募による参加者16名は4グループに分かれて、シェフの指導に従ってカレーづくりに挑戦した。その後の試食では、シェフを囲んで料理の感想やスリランカの食文化についての話を通して、コミュニケーションを深めることができた。参加者は一様に、アジアの文化に対しての興味を深めることができ、満足した様子であった。



JATAの知ってトクする! 海外旅行セミナー

9月15日(土)・16日(日) 会場:JR博多シティ10F会議室
主催:一般社団法人日本旅行業協会九州支部 JATA

海外旅行の不安が一気に解決! 旅の専門家が教えるっておきのイベント

海外旅行の楽しさをもっと知ってもらいたいと、旅を知りつくす専門家、航空会社や政府観光局によって開かれた学びのセミナー。滞在時間をもっと充実させる方法や、雑誌が教えてくれない見どころなど、生でしか聞けない貴重なアドバイスを各社それぞれの方法で提案。海外旅行に対して高い興味を持つお客様に喜ばれていた。各社用意のプレゼント企画も好評であった。



お客さまの声

イベントに参加することで、アジアの国々に興味を持つことができました。漠然とした「行きたいなあ」という気持ちが「行きたい!」に変わりました。
兵庫県明石市
五十棧 健三さま・綾さま・千咲さま



お客さまの声

政治的な問題を乗り越えてアジアのみなさんと心からつながれるイベントと感じました。来年も楽しみにしています。
福岡県福岡市
川村 幸栄さま・栄太さま・英愛さま

スタンプラリー企画

天神・博多の2会場の回遊性を即す
プレゼン企画。

ラリープレゼント引き換え所-総合案内所



協賛企画

会場: JR博多駅 博多口駅前広場

協賛企業出展ブース・ユニフォーム協賛等を実施。

シーボン化粧品



タマホーム



万葉の湯



福岡空港 飛び出せ海外へ! 2012 9月16日(日) 11:00~16:30 会場: 福岡空港国際線2階プラザ・4階プラザ・送迎デッキ 主催: 福岡空港ビルディング(株)

福岡空港国際線ターミナルにて開催のイベント。
フィリピン、ネパール、モンゴルのステージ出演によるアジア太平洋フェスティバルのPRを行った。

シンダウ・フィリピン芸術舞踏団&インダック・ツーリズム・ロンダリアグループ(フィリピン)



スندگانリミカ(ネパール)



Doran(モンゴル)



小学校見学

アジア太平洋地域に対する理解と交流を深めることを目的に、開催前日14日(金)に福岡市内の4小学校298名の生徒が校外学習を行った。

賀茂小学校



原西小学校



大名・舞鶴小学校



福重小学校





第23回

福岡アジア文化賞

■期間／9月10日(月)～16日(日)

アジアの文化交流都市を目指して、アジアの学術・芸術・文化に貢献した人々に贈る「福岡アジア文化賞」。受賞者4人をお招きし、授賞式や市民フォーラム、学校訪問、文化サロンを通して、アジアの固有で多様な文化の価値を市民と分かち合い、未来へつながるアジアの文化交流を行った。



授賞式

9月13日(木) 18:20～20:00

司会：ジュディ・オング／福岡国際会議場

秋篠宮同妃両殿下御臨席のもと、市民や各国、各界関係者など約千人が参加した授賞式。博多織で装幀された賞状と、福岡市の夏の花、芙蓉をモチーフにしたメダルが贈賞された後、受賞者は喜びと市民へのメッセージをスピーチ。市民代表の針塚瑞樹さんの祝福の言葉、福岡インターナショナルスクールの子供達の花束が贈られ、会場は盛大な拍手に包まれた。司会のジュディ・オングさんと受賞者の対談では、市民から寄せられた質問や福岡の印象などについてトークを繰り広げた。対談後は、芸術・文化賞を受賞したマルチアさん率いるスロカルト王家舞踊家の特別パフォーマンスが行われ、華やかな宮廷舞踊で受賞者たちを祝い、幕を閉じた。



学校訪問



各受賞者は、福岡市内の小学校・高校を訪問。シヴァ氏は環境哲学、チャーンウィット氏は歴史をテーマに講演し、生徒達にエールを送った。タヒミック氏はインスタレーションや映像、マルチア氏は、自国の音楽や踊りを通して、生徒達と文化交流を楽しんだ。



福岡アジア美術館 における インスタレーション

受賞者タヒミック氏の作品を7F彫刻ラウンジにて約2週間(9/15～27)展示した。



市民フォーラム

大賞 ヴァンダナ・シヴァ

環境哲学者
インド/環境哲学 (科学・技術・エコロジー研究財団理事長)

大地の民主主義(アース・デモクラシー) ～未来へと続く正義と平和の文化を育む～

9月11日(火) 18:30～20:30/アクロス福岡地下2F イベントホール



自然を慈しみ、生命の尊厳を守る斬新な思想を語り、多くの民衆を導いてきたインドの環境哲学者。とくに、貧しい人々や女性の視点に立って、開発やグローバリゼーションのもたらす矛盾を鋭く指摘してきた。シヴァ氏は、アジアの女性知識人として、地球と人類への多大な貢献を成している。

私たちはいま、生命に関わる危機に直面している。資源を消費しごみを出す、これまでの成長モデルの限界に気づくべきだ。20年前、私が参加した国際会議で企業が生命(種子)に所有権があると主張した。その後、企業は民主的な過程を経ずに自らの都合でつくったルールで世界の種子を支配し、地球の生態学的な危機を招いた。私はこれに対し「ナヴダニヤ」という組織を立ち上げ、種子を保存する運動を行っている。そして世界には新しい経済を構築する動きも始まっている。企業の支配から脱却し、種子や生態系、地球全体を考える経済、分かち合いの文化へ転換することが必要だ。「アース・デモクラシー」を地球規模で展開すれば、より良いアジアを取り戻すことができると私は信じている。

芸術・文化賞 キドラット・タヒミック

映画作家・インスタレーション
フィリピン/映画 パフォーマンスアーティスト・文化観察者

キドラット・タヒミックの映画＝宇宙 ～アジア・インディペンデント映画のバイオニア～

9月16日(日) 13:30～18:30/エルガラ大ホール



アジアの個人映画作家の先駆的存在として、世界の映画文化に大きな貢献を果たしてきた。監督のみならず脚本・撮影・編集・出演までの一切を自身で担当し、途上国フィリピンに生きる者の矜持と文化帝国主義批判を独特のユーモアに包んで描く作品群は、国際的に高く評価されている。

『悪夢の香り』鑑賞後に行われた東京国際映画祭アジア部門ディレクター石坂健治氏との対談。石坂氏に「ミスター・タイフーン」と呼ばれたタヒミック氏は、純粋なエネルギーとしての台風を、フィリピン人を覚醒するエネルギーとして映画の中で使っている。タヒミックさん曰く「アメリカを崇拝する文化や映画がどんどん入り、フィリピンの精神構造や価値観が失われるのではないかと心配になり、『悪夢の香り』を制作した。他の文化の方程式を真似るのは止めようという覚悟のための映画である。」他に『虹のアルバム 僕は怒れる黄色'94』と、製作進行中の最新作『マゼラン』を上映。インスタレーション、パフォーマンスもあり、内容盛りだくさんで笑いに包まれ終了した。



●月でヨーヨー ●トゥルンバ祭り

学術研究賞 チャーンウィット・カセートシリ

歴史学者
タイ/政治学・歴史学 (タマサート大学教養学部東南アジア研究プログラム上級顧問)

国際都市アユタヤをめぐる海域交流 ～日本からアラビアまで～

9月14日(金) 18:30～20:30/アクロス福岡地下2F イベントホール



タイおよび東南アジアを代表する歴史学者。氏はタイの歴史とりわけアユタヤ史の研究において傑出した業績をあげたほか、タイ近現代史の研究にも大きな成果をあげ、それらの成果を教育に取り入れ、活発な啓蒙活動を行い、国際的に高く評価されている。

タイの首都バンコクの北部にある古代都市アユタヤは、農業・貿易・防衛に有利な地理的条件に恵まれ、当時の東南アジアの中で最も豊かな王国を築いた。「東洋のベニス」と謳われたアユタヤは、15世紀前半には重要な国際的港市として世界に知られ、森林産物の輸出をはじめ、いろんな外国船が行き来するまで繁栄した。アユタヤと最初に貿易を始めた日本人は琉球人であり、沖縄の泡盛はタイから輸入された米と酒から発展したもの。その後、日本との貿易が発展になり、やがてアユタヤに日本人町が形成された。アユタヤに移住した日本人の中で、山田長政は最も有名な一人で、日本人町跡にはいまでも彼の銅像が立っている。

芸術・文化賞 クス・ムルティア・パク・ブウォン

宮廷舞踊家
インドネシア/舞踊 (スロカルト王家教育文化財団代表、スロカルト王家文書局長)

ジャワ・スロカルト王家のガムランと舞踊 ～伝統の源から世界に向けて～

9月15日(土) 13:30～15:30/アクロス福岡地下2F イベントホール



中部ジャワのマタラム王家に伝承されてきた宮廷舞踊の継承者である。氏は幼少よりジャワ文化を深く学び、300年に及ぶ伝統的宮廷舞踊を広く世に紹介するとともに、中部ジャワ伝統文化の保存と発展のための努力を続け、舞踊家として国際的にも高く評価されている。

筑紫女学園大学准教授の田村史子氏による企画・進行。中部ジャワの古都ソロに古くから伝わる伝統音楽ガムランと宮廷舞踊の公演。第1部はガムランのゆったりとしたリズムの中での女性舞踊家による優雅な舞踊、第2部では、ムルティア氏の解説や実演とともに、ダイナミックな男性舞踊が披露された。田村氏曰く「人間はなぜ音楽を持っているのか。言葉を持つ以前から人間は歌ったり踊ったりしてきた。民族はそれぞれ違う音楽や踊りを持っているが、その根源は一つであり、その長い歴史が音の中に表現されている。ガムランは生きている伝統であり、常に新しい要素が加わりながら進歩し続けている。」



アジアマンスのオープニングセレモニーとして、ムルティア氏によるインドネシア宮廷舞踊とガムラン音楽が披露された。

アジア文化サロン

各受賞者と福岡の人達とのネットワークづくりを目指すアジア文化サロン。シヴァ氏は九州大学でインド研究者やアジア女性

交流研究者と、チャーンウィット氏は福岡市立博物館で東南アジア研究者と、タヒミック氏は福岡アジア美術館で映像・美術に興味を持つ市民と、ムルティア氏は九州国立博物館でガムラン演奏グループ・市民らとそれぞれに交流を深めた。



アジアフォーカス・福岡国際映画祭2012

■期間／9月14日(金)～23日(日) ■入場者数／23,177人(協賛企画を含む)

天神ふれあい広場に巨大ステージとレッドカーペットが出現し、
本映画祭初となる野外でのオープニングセレモニーで幕を開けた22回目のアジアフォーカス。
10日間の期間中、23,177人の観客がアジアの今とエンタテインメントを楽しんだ。



オープニングセレモニー & 野外上映

9月14日(金)／市役所前天神ふれあい広場

野外独特の開放的で華やかな雰囲気の中、アジア各国・地域のスターや監督たちが颯爽とレッドカーペットを歩くと約2,000人の観客で埋め尽くされた会場は熱気に包まれた。特別ゲストとして周防正行監督と映画評論家おすぎも参加。おすぎさんは高島市長とのかけあいで会場を盛り上げた。セレモニー後は特設大型スクリーンで「ダンシング・クイーン」(2011年／韓国)を上映。夢をあきらめない夫婦二人の奮闘劇に、観客から万雷の拍手が起きた。



9月15日(土)／T・ジョイ博多

「つい したく終の信託」公開記念

周防正行監督 トークイベント

話題の新作日本映画との連携を深めた今年のアジアフォーカス。15日は「終の信託」から周防正行監督をお招きして特別予告編・メイキング映像を見ながら新作についてたっぷり語っていただいた。17日は22,000人以上の応募があった「黄金を抱いて翔べ」特別試写会(ワールドプレミア)。上映後の興奮冷めやらめなか井筒和幸監督が登場し、独特の語り口に会場が大いに沸いた。



9月17日(月・祝)／T・ジョイ博多

特別試写会

「黄金を抱いて 翔べ」

福岡観客賞 授賞式&特別上映会

9月19日(水) / JR九州ホール

観客の投票で決める「福岡観客賞」は映画祭のハイライト。監督、俳優たちが一堂に会する中、授賞作「BOL～声をあげる～」(2011年/パキスタン)が発表されると会場から拍手と歓声が沸き起こった。ショエーブ・マンズール監督は2008年の「神に誓って」に続いての受賞である。今年から新設された「熊本市賞」は、オープニングを飾った「ダンシング・クイーン」に贈られた。特別上映会は故・原田芳雄の遺作「大鹿村騒動記」。



9月17日(月・祝) / JR博多シティ10階大会議室

シンポジウム1

シンポジウム2

南アジアの
映画製作を聞く

映画を耕す
～農業は映画だ!～



「南アジアの映画製作を聞く」ではプラサンナ・ヴィターナゲ監督(スリランカ)とモルシエドゥル・イスラム監督(バングラデシュ)が資金調達や大国インドとの関係性などについて語った。「映画を耕す～農業は映画だ!～」では中江裕司監督、山崎樹一郎監督、梁木ディレクターが映画評論家・村山匡一郎氏の司会で「地産地生」をテーマに語り合った。

その他にも、今最も旬な韓国アーティストINFINITE初となる3Dコンサート・ムービーのワールドプレミア上映(INFINITEの7人も舞台あいさつに登場!)や、フクオカ・ナウとのコラボレーションで開催したフィルムフェスティバルパーティーなど、「楽しむ映画祭」をテーマに新たな魅力を提供した。



バリアフリー上映会 特別協賛事業

9月22日(土) / JR九州ホール

「一枚のハガキ」(2011年/日本)
「彼女が消えた浜辺」(2009年/イラン)
ボランティアの協力で「耳の不自由な人のために邦画にも日本語字幕を付ける」「目の不自由な人のために状況描写の副音声をつける(FMトランスミッター配布)」手法により2作品が上映された。



上映作品 9月15日(土)～23日(日) / T・ジョイ博多ほか

アジア15カ国・地域の37作品(協賛企画を含めると233作品)を上映。映画監督、プロデューサー、俳優など計55人が来福した。



未来へつづく声
(11年 トルコ/108分)



9月
(11年 トルコ/88分)



BOL～声をあげる～
(11年 パキスタン/159分)



カハーニー/物語
(12年 インド/123分)



やさしい女
(12年 スリランカ/インド/90分)



わが友ラジェド
(11年 バングラデシュ/100分)



4月の終わりに霧雨が降る
(12年 タイ/76分)



ねじきれ奇譚(きたん)
(11年 シンガポール/
マレーシア/100分)



飼育
(11年 フランス/
カンボジア/93分)



さかなの寓話
(11年 フィリピン/85分)



アモク
(11年 フィリピン/82分)



ミスター・ツリー
(11年 中国/88分)



時空の扉
(11年 中国/91分)



天龍一座がゆく
(12年 台湾/109分)



あの頃、君を追いかけた
(11年 台湾/110分)



ダンシング・クイーン
(11年 韓国/124分)



バラナシヘ
(11年 韓国/98分)



ひかりのおと
(11年 日本/89分)



砂塵にさまよう
(03年 イラン/95分)



美しい都市(まち)
(04年 イラン/102分)



火祭り
(06年 イラン/104分)



彼女が消えた浜辺
(09年 イラン/116分)



別離
(11年 イラン/123分)



Mr. Perfect
(12年 韓国/105分)

特別招待作品

FUKUOKA ASIAN MONTH

登録事業紹介

アジアの文化・歴史を知り、食や芸術を通して
アジアを身近に感じる催事「登録事業」が開催された。
今回は36事業にも上り、同事業を通して多くの人々が
アジアの魅力を実感した。その内容を紹介する。

体験 & 交流

Experiences & Exchanges

タイ・東南アジア

食文化スタジオの 「親子で体験 タイ料理！」

- 期間／9月8日(土)
- 会場／西部ガス食文化スタジオ3階
- 主催／食文化スタジオ

タイ語で挨拶から始まり、セミナーではタイと日本の食文化を学び、師範の後親子で調理実習。一生懸命作った料理をタイ語で「いただきます」をしてから皆で試食。美味しい!の声と子供たちの笑顔で溢れていた。子供たちにとって初めてのタイ料理を本場タイ人シェフと触れ合いながら作ったことで、タイを身近に感じタイ料理の魅力を提供できた。



ネパール連邦共和国

平成24年度芸術交流宅配便 「ネパール体験ワークショップ」

- 期間／9月14日(金)
- 会場／福岡市内小学校(有田小・玄洋小・堤丘小・柏原小)
- 主催／(公財)福岡市文化芸術振興財団

ネパールの大衆歌手、フィリピンの芸術舞踊団と、福岡アジアマンスに参加したアーティストが、福岡市内の小学校4校を訪問しワークショップを実施した。ワークショップでは、各国の文化や独自の芸能を披露、子供たちが文化に触れ体験できる場を作った。子供たちは、知らない世界の文化を学び、交流を楽しんでいた。



マレーシア

マレーシア茶話会2012

- 期間/9月17日(月・祝)
- 会場/福岡市立婦人会館 調理実習室(あいれふ)
- 主催/マレーシア市民の会

8月31日のマレーシア独立記念日を祝い、マレーシアについて語り合う。今年はマレーシアでのホームステイについて紹介を行い、食事やお茶を囲みながら、マレーシアについての情報交換を行った。



第18回 アジアの国々と食文化の交流

- 期間/9月16日(日)
- 会場/福岡市立婦人会館 調理実習室・研修室A
- 主催/福岡市女性翼の会

中国、ベトナム、インドの留学生を講師に、参加者が教えて頂きながら一緒に調理。留学生達と、お国の話、日本での暮らし方、趣味など日本語での交流。料理完成後に会食会。どの国のお料理もおいしく、留学生も他国のお料理を楽しんだ。アジアの香辛料の多さにも驚き、食文化の奥深さを感じた。恒例行事になり楽しいひとときに身も心も、お腹も満たされた。



マレーシア

ナショナルデー
祝賀会2012

- 期間/9月19日(水)
- 会場/ソラリア西鉄ホテル
- 主催/福岡・マレーシア友好協会

マレーシア独立55周年を祝い、式典と懇親パーティーを開催した。駐日マレーシア大使ご夫妻を始め、多くの来賓をお迎えし、福岡在住のマレーシア留学生、福岡市民、協会会員総勢73名が参加した。懇親パーティーではマレーシア・日本両国の交流を深め、大変盛会であった。



茶道裏千家淡交会福岡支部
アジアマンスチャリティ茶会

- 期間/9月22日(土・祝)
- 会場/大丸エルガーラ・パサージュ広場
- 主催/(社)茶道裏千家淡交会福岡支部

アジア、世界の人々にお茶、お花を通じて、日本の伝統文化である茶道を紹介すると共に、多くの方々との交流の場となった。希望の方には、茶道体験をしていただき、楽しんでいただいた。一服のお茶を召し上がっていただく事によって、感謝の心、世界平和を願う気持ちを、世界の方々に伝えていきたい。



ストーリーテリング・アジア

- 期間/9月30日(日)
- 会場/福岡学生交流会館
- 主催/カナダ友好協会

毎年アジアの民話などを紹介しているが、今年度は古くからタイに伝わる“偽物の宝石”(タイの童話)を紹介した。英語はカナダ人が語り、日本語は日本人が交互に語るストーリーテリング。拡大した絵本のユーモラスな絵が子どもたちから大人にまで喜ばれアジアのタイの正直・誠実さが伝わるよい集いであった。



福岡インディペンデント映画祭2012

- 期間／9月6日(木)～9月11日(火)
- 会場／福岡アジア美術館あじびホール、冷泉荘ニコイチ
- 主催／福岡インディペンデント映画祭実行委員会

今年も全国より集まった86作品のコンペティション応募作品と、国内外からの招待作品74本の上映を行い、来場者の皆様に楽しんで頂いた。スペシャルゲストとして犬童一心監督にもご来場頂き、グランプリ受賞作品の講評や若手監督との交流などが実現できた。今年初めての試みとなるワークショップも盛況であった。



第四回福大生による東アジア映画字幕制作・成果発表会

中国映画「我們村裡的年輕人(村の若者たち)」+韓国映画「ソナギ(通り雨)」

- 期間／9月29日(土)
- 会場／エルガーラホール・多目的ホールI
- 主催／福岡大学人文学部東アジア地域言語学科

今回字幕を制作した作品では、過去三回の発表会の際に観客よりいただいたご意見を踏まえ、字幕の表示位置に改良を加えた。毎年来て下さるお客様もあり、日本語字幕のレベルが今までより上がったのではないかとのうれしい評価も頂戴し、学生たちは今後のより一層の努力を誓い合った。



中国・韓国

東アジア映画フェスティバル2012

- 期間／9月20日(木)～9月25日(火)
- 会場／福岡アジア美術館あじびホール
- 主催／アジアの心実行委員会

今年も中韓合わせて8作品を上映。特に中国は国交正常化40年目を迎え、新中国建国直後の旧作と現代中国事情がわかる新作、そして韓国はコメディタッチの作品を中心に上映したが、上映直前の日中韓の関係が動員数に影響した。来年は16回目の上映となる。今後も文化交流の下支えとなるようより良い作品を上映していきたい。



音楽 & 演舞

Music, Theater & dance

亜細亜電子音楽祭

ASIAN FORCE in JAPAN 2012

- 期間／9月8日(土)
- 会場／gate'sビル8F
- 主催／ASIAN FORCE PROJECT

アジアマンス3年目となる「ASIAN FORCE」では、日本が誇るクリエイティブの祭典「明星和楽」とコラボレーションして行うことにより、規模を拡大して開催できた。次回は2013年3月に上海にて開催が決定し、また今回の福岡開催によって交流できた都市とも開催の兆しが見えてきた。



フィリピン共和国

日本・フィリピン夢の架け橋

- 期間／9月8日(土)
- 会場／カラオケふれんど
- 主催／日本レテナ友好協会

太平洋戦争激戦地フィリピン・レイテ島の慰霊・経済・医療支援活動から10年、当協会は新たに貧困地区自立支援、ジャビーノ自立支援を展開。今回はそれぞれの自立支援から日本とフィリピンの友好夢の架け橋を目指す。今回はイベント(歌・マジック・ダンス・大道芸など)を通じて文化交流を行った。



インド共和国

Rahul Acharya Japan tour 2012
MOKSHA～解放(Salvation)

- 期間／9月17日(月・祝)
- 会場／福岡市女性センターアミカス
- 主催／スタジオ・マーODISSIインド古典舞踊教室

昨年に続き二度目の来日を果たしたPrince of Odissiのラフル・アチャリヤの公演。今年は彼の踊りの真骨頂である「シヴァ・アスタカ」の他、彼自身の振付による新作も披露した。又、本来の形であるソロのみの構成から、篠原英子との初の師弟デュエットを含んだ、更に見応えのある舞台となった。



ふくこいアジア祭り2012

- 期間／9月15日(土)～9月16日(日)、12月8日(土)
- 会場／市役所前ふれあい広場、博多座ほか
- 主催／ふくこいアジア祭り組織委員会

今年で13回目を迎えた「ふくこいアジア祭り2012」。本年度は台風の影響を受けたため決勝審査が別日の開催となった。9月に天神中央公園、JR博多口駅前広場に於て予選審査を突破したチームによる決勝審査を12月に博多座で開催し、エネルギーでオリジナルな演舞が観客を魅了した。



韓国

尹東柱の詩を読む 2012

- 期間／9月15日(土)
- 会場／福岡市立婦人会館 視聴覚室A
- 主催／福岡・尹東柱の詩を読む会

「空と風と星と詩」は、韓国のみならず、国や時代を越えて多くの人をひきつける詩集の一つ。その中から、1937年8月に書かれた「悲哀」を読み解いた。参加者からは、「苛酷な日本の植民地支配の中で生きる朝鮮の人たちに、詩を通して癒しを与えたいと願った尹東柱の孤高の志を感じた」などの感想が聞かれた。



アジア塾 「アジアの中のジェンダー (性差)」

- 期間／10月4日(木)、11日(木)、18日(木)
- 会場／アクロス福岡・セミナー室2
- 主催／筑紫女学園大学文化学部アジア文化学科

今年の講座は、現代中国、韓国、インド社会をジェンダー(性差)で読み解き、アジア理解をさらに深化させることを目的として行われた。中国の女子教育、韓国の伝統儀礼や徴兵制度と男性性、インドでは男性領域であった地域政治に参加する女性たちを通して、伝統や近代的制度により枠づけられる性差と、その変化のあり方を紹介した。



第339回国連講演会 「太平洋の島々と日本の関係」

- 期間／9月27日(木)
- 会場／よみうりプラザ
- 主催／日本国際連合協会福岡県本部

講師：外務省アジア大洋州局大洋州課地域調整官 寺澤元一氏
2012年5月に太平洋の14の国と地域の代表を迎えた第6回太平洋島サミットで採択された沖繩絆宣言の意義と日本のODAの太平洋島嶼国の支援について説明。ODAが日本の中小企業に還元される海外展開支援を九州の企業も経済発展のために活用してもらいたいと話された。



ネパール連邦共和国

講演会7カ国語で話そう。 「アジアから世界へ！ 多言語で広がる出会いと感動!!」

- 期間／10月5日(金)～11月18日(日)
- 会場／福岡市内市民センター等
- 主催／言語交流研究所・ヒッポファミリークラブ

人間が本来持っている言語獲得の能力を生かせる「ことばの環境」の中だと多言語を自然に話せるようになる、ということを経験をふまえてお話した。相手のことばを知ることによって相手の国、歴史、文化に興味を湧き、国境を越えた「同じ人間」としての交流が自然に行われるということも感じていただけた講演会となった。



七隈史学会 第14回大会

- 期間／9月29日(土)～9月30日(日)
- 会場／福岡大学
- 主催／七隈史学会
(福岡大学人文学部歴史学科)

初日は日本史・外国史の研究報告と井野瀬久美恵先生の講演。講演のテーマは「謝罪のポリテイクスー 奴隷貿易廃止200周年とは何だったのか?」であり、活発な議論が行われた。2日目は考古学と外国史学生有志の報告が行われ、どの部会においても活発な質疑応答が行われた。



トルコ

第4回トルコ文化講座 「現代トルコ文学の世界～ 東西文明の狭間で創造されたもの」

- 期間／11月10日(土)
- 会場／福岡女学院天神サテライト
- 主催／福岡トルコ友好協会

大阪大学の勝田茂教授に、トルコ共和国誕生前後の作家から、ノーベル賞作家のオルハン・パムクまで、トルコ文学の流れを解説いただいた。トルコ文学を代表する作家の主要作品をプロフィールとともに紹介していただき、小説の中に出てくるちょっとした表現や台詞からトルコ社会の変化を垣間見ることができた貴重な機会となった。



展覧会 & 展示

Exhibition

アジアの女性アーティスト展 アジアをつなぐ 一境界を生きる女たち 1984-2012

- 期間／9月1日(土)～10月21日(日)
- 会場／福岡アジア美術館
- 主催／アジアの女性アーティスト展福岡実行委員会

本展は、アジアの女性アーティストに焦点を絞った日本初の大規模な展覧会で、福岡アジア美術館の所蔵品をはじめ、国内外から100点を超す作品を展示した。会期中には、国内外のアーティストを招いて、トークやワークショップ、パフォーマンスなどの関連イベントも開催した。



韓国

日韓児童絵画交流展

- 期間／9月19日(水)～23日(日)
- 会場／福岡市役所1階市民ロビー
- 主催／日韓女性親善協会福岡支部、福岡市

日韓両国の小学生の絵画を通してお互いの理解を深めて欲しいとの願いを込めて開催している絵画交流展。絵画を鑑賞した子ども達からは、両国の生活や伝統・文化の違いに驚きの様子が窺える。アジアマンズと共に始まったこの絵画交流展も23回目を数え、着実な歩みを続けている。



日本

福岡市博物館特別企画展 「能のかたち NIPPON 美の玉手箱」

- 期間／9月15日(土)～11月11日(日)
- 会場／福岡市博物館・特別展示室
- 主催／能のかたち展実行委員会

日本の伝統芸能、ユネスコ無形文化遺産である能楽。同展覧会では重要文化財を含む能面約170点と、日本の染織技術の結晶と言える能装束を一堂に集め、能楽を彩る“かたち”と、能を支えた人々の歴史を紹介した。また、来館者に能楽を身近に感じてもらうようと、グランドホールで“能”のパフォーマンスなどを披露した。



「福岡魂(ふくおかだましい)」 vol.9

- 期間／9月28日(金)
- 会場／ソラリアプラザビル1Fゼファ
- 主催／アートステーション (art-station)

福岡在住・出身の若手アーティストによる企画展。(アート作品の展示、ライブペイントなど)「自分達の住む福岡からアジア、そして世界へ文化・情報を発信」をテーマに新しいアートの流れを作るべく来て、見て、参加して、楽しいイベントを展開した。福岡在住外国人(アジアを含む)を合わせて36名のアーティストが参加した。



ネパール連邦共和国

ネパール展

- 期間／9月17日(月・祝)～9月23日(日)
- 会場／SMBCコンシューマーファイナンス㈱ 天神お客様サービスプラザイベントスペース
- 主催／福岡・ネパールソサエティー

ネパールの文化や風土を知ってもらい、交流を深めるため展示会を開催。内容は風景写真をメインとして、仏具や楽器をはじめとした民芸品の展示と、プロジェクターを使用したネパールの観光地や風景の放映。民族衣装や楽器には多くの来場者が興味深そうに手に取られ、身近にネパールの文化を感じてもらった。期間中の来場者は約200人だった。



朝鮮半島

南北コリアと 福岡のともだち展2012

- 期間／11月5日(月)～11月11日(日)
- 会場／アクロス福岡1F コミュニケーションエリア
- 主催／南北コリアと福岡のともだち展実行委員会

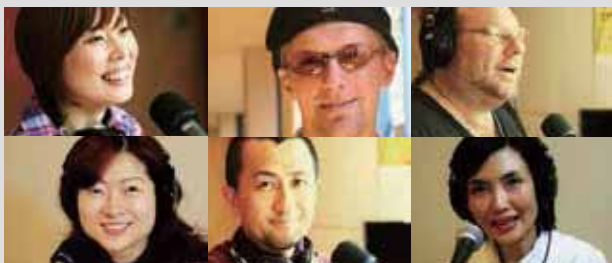
東アジアの未来をともに築き上げる日本人や在日コリアン、そして朝鮮半島の子もたちの絵を紹介する交流展。今回は129点を展示。「ともだちといっしょに行ってみたいところ」をテーマに描かれた子どもたちの思いがアクロス福岡で出会い、友情の輪を広げた。会場で集まったメッセージカードは会期終了後、作者あてに送られた。



LOVE FM 《Asian Month Flash》

- 期間／9月1日(土)～9月24日(月)
- 会場／LOVE FM“ソラリア・パークサイド・スタジオ”
- 主催／ラブエフェム国際放送(株)

国内外の多くの方に福岡アジアマンスを積極的に楽しんで頂く為に、LOVE FMの各番組(日本語の他、多言語で放送)、及び中国、韓国の弊社姉妹局、更には弊社が運営を行なっている日本語及び韓国語のWEBサイト等を通じて、情報発信を行った。また警固公園前のスタジオを1ヵ月間に渡りアジアマンス色に装飾し、イベントを盛り上げた。



外国人健康診断事業

- 期間／9月3日(月)～9月28日(金)
- 会場／福岡結核予防センター
- 主催／福岡市保健福祉局保健医療部保健予防課

健康診断を受ける機会の少ない留学生の家族等外国人を対象に、問診、血圧測定、血液検査、胸部X線検査など基本的な健診を実施。医師からは健康な生活を送るためのアドバイスが告げられた。また、受診者には、結核に関するパンフレットを配布し結核予防に対する啓発も実施。受診者にとっては、ライフスタイルを見直すきっかけとなったようだ。



アジアフードフェア

- 期間／9月5日(水)～10月31日(水)
- 会場／ヒルトン福岡シーホーク・4階
アトリウムレストランシアラ「ブッフエ」
- 主催／ヒルトン福岡シーホーク

9月5日～16日/12日間:マレーシア3ウィーク開催、10月12日～22日/11日間:タイウィーク開催、マレーシア政府観光局様、タイ国際航空協力のもと各国よりシェフを招聘し本格的なフードフェアを開催。タイウィークでは民族舞踊パフォーマー8名を招聘、福岡インターナショナルスクールへ訪問しタイ文化の紹介を行った。



飛び出せ海外へ! 2012

- 期間／9月16日(日)
- 会場／福岡空港国際線・2Fプラザ、4Fプラザ、送迎デッキ
- 主催／福岡空港ビルディング(株)

子供から大人まで幅広い層に楽しんでいただけるステージイベントや空港ならではの体験型イベントを通して、福岡から就航している国の魅力を伝え、海外旅行を身近に感じていただくと共に空港と地域の活性化にも繋げる。県内外から約5,200人の来場者で賑わった。



第39回 国際理美容選手権大会

- 期間／9月24日(月)
- 会場／福岡市九電記念体育館
- 主催／国際九州理美容研究連合会

国際理美容選手権大会は、今年も福岡市九電記念体育館で盛大に開催され、若い理美容師やアジア諸国からの多数の選手の参加があった。選手は各12競技種目に分かれ技を競い、日々の練習成果が十分に発揮できたようだった。この大会も理美容師の技術の向上並びに国際交流を図り世界のファッション産業の発展とすぐれた後継者育成ができた大会となった。



アジアビューティコンgres 2012

- 期間／10月15日(月)
- 会場／マリンメッセ福岡
- 主催／(株)ダリア

総エントリー数2,000名以上の美容師がクリエイティブなデザイン創作を競い合った。当日は約8,000名を超える来場者で賑わい、大盛況のうち終了した。



第10回 外国人による日本語スピーチコンテスト

- 期間／10月21日(日)
- 会場／福岡市市民福祉プラザ(ふくふくプラザ) 1階ふくふくホール
- 主催／外国人による日本語スピーチコンテスト実行委員会

過去最多の出場者28名が、外国人ならではの観点で、日本のことなどをスピーチし、とても興味深い内容ばかりだった。出場者の増加で、今年は初めて、午前の部・午後の部の2部制での開催となり、それぞれ多くの来場者で、発表者にとっても、緊張感が高まり、良い刺激になったようだ。観客の方にとっても新たな日本の魅力を発見できたなど、好評だった。



アジア都市景観賞 亞洲都市景観賞 Asian Townscape Awards

- 期間／10月30日(火)
- 会場／アクロス福岡、ヒルトンシーホークホテル福岡
- 主催／国際連合人間居住計画福岡本部、アジア人間住環境協会、福岡アジア都市研究所、アジア景観デザイン学会

「アジア都市景観賞」はアジア諸都市の都市景観やまちづくりの顕彰事業として、2010年に創設され、今年第3回目の授賞式を引き続き福岡市で開催した。受賞団体は全体で4ヶ国・地域9都市9団体で、うち日本は倉敷市、鹿児島市、2都市2物件が選ばれた。



国際協力フェスタ 「地球市民どんたく2012」

- 期間／11月10日(土)～11月11日(日)
- 会場／アクロス福岡2階・交流ギャラリー、セミナー室
- 主催／「地球市民どんたく2012」実行委員会、(財)福岡国際交流協会

国際協力・交流活動への市民の理解促進と参加団体(NGO等)相互の連携強化を目的に実施。団体の活動紹介ブース、ワークショップ、スタンプラリー、民族衣装着付やファッションショーなど盛りだくさんの内容に、「楽しかった／知らないことが多く勉強になった／国際協力をしてみたいので、詳しいことを聞きたいチャンスになった」等の感想が寄せられた。



韓国

2012年度 「福岡韓国語弁論大会」

- 期間／11月25日(日)
- 会場／福岡市市民福祉プラザ(ふくふくプラザ) 1階ホール
- 主催／福岡韓国語弁論大会実行委員会

高校生から大人まで、福岡都市圏で韓国語学習者9人が、日頃の学習の成果を発揮し、韓国との出会いや交流、文化の面白さなどをテーマにした弁論を展開した。韓国グッズがあたるお楽しみ抽選会では、来場者全員が参加し、会場が一体となりとても盛況だった。最優秀賞の原田有理子さんをはじめ受賞者6人には、副賞として韓国への航空券などが進呈された。



広報・宣伝一覧

記者発表

[福岡アジア文化賞]

- 福岡(6月4日) ●インド(デリー)(7月23日)
- フィリピン(マニラ)(8月8日) ●タイ(バンコク)(9月30日)
- インドネシア(ジャカルタ)(11月1日)

[アジアフォーカス・福岡国際映画祭]

- 福岡(7月26日)

市政だより

- 福岡アジアマンス2012特集(9月1日号本紙)
- 福岡アジアマンス2012関連事業(9月1日号折込タブロイド)

公式ガイドブック

- 公式ガイドブックの配布(9月1日~)

ポスター広報

- 各区役所、公民館等に掲示(8月10日~)
- 福岡市営地下鉄に掲示(8月10日~)
- JR九州主要駅に掲示(8月10日~)/
JR九州電車で吊り掲示(9月4日~)

情報提供

- 公式ホームページ開設(<http://www.asianmonth.com/>)
※携帯電話の場合(<http://www.asianmonth.mobi/>)
- 福岡アジアマンスインフォメーションセンター設置
(電話による案内)(8月20日~9月24日)

新聞記事

- 西日本新聞/読売新聞/朝日新聞/毎日新聞/日本経済新聞/長崎新聞/南日本新聞/ふくおか経済/マニラ新聞/共同通信/台湾新聞/日刊スポーツ/スポーツ報知/公明新聞
- 海外
Manila Bulletin/ Manila Standard Today/ Philippine Daily Inquirer/ Rashtriya Sahara/ The Haribhoomi/ The Hindu/ The Indian Express/ The Mail Today/ The National Duniya/ The Phillipine Star/ The Political bussiness daily

テレビ・ラジオ

- FBS「NEWS5ちゃん」/ FBS「めんたいワイド」/ KBC「KBCニュース」/ KBC「アサデスKBC」/ NDTV/ NHK「ニュース」/ REAL INDIA NEWS/ RKB「ニュース」/ TNC「ニュース」/ TNC「タマリバ」/ TNC「もち浜ストア」/ Fukuoka City Information (LOVE FM)

フリーペーパー

- シティリビング/情報誌ACROS 9月号/情報プラザ通信 9月号/たいたいBOOK/西鉄EP 9月号/博多っ子通信/フクオカ・ナウ/福岡ビーキ/ふくたび(秋たび)/プリーズ 9月号

雑誌

- CONGRESS OF THE REPUBLIC OF THE PHILIPPINES/ Japan Bulletin(比日本大使館季刊誌)/ Rainbow NO321/ うふふ福岡 9月号/ 外戸本 9月号/ 九州イベント集 秋号/ 月間リープ 9月号/ 財界九州 7月号/ "ジェットスタージャパン機内誌 9月号"/ シティ情報 ふくおか 9月号/ じゃらん 10月号/ スカイマーク機内誌 8月号/ 福岡Walker 9月号/ ふくおか経済 10月号/ まっふるマガジン H25年号/ キネマ旬報 10月号

WEB

熊本日日新聞/ 高知新聞/ 佐賀新聞/ 雑文亭ブログ/ 山陰中央新報/ 産経新聞/ 山陽新聞/ 静岡新聞/ 信濃毎日新聞/ 写真ニュース/ じゃらんネット/ ダイアモンド・オンライン/ 高木勝利ブログ/ 千葉日報/ 天神サイト/ 道民JP/ 日刊マニラ新聞/ 日本観光振興協会 旅そうだん/ ビジネスプレミアム/ 福井新聞/ 福岡チャンネル「We Play go」/ 福岡の観光案内サイトよかなび/ フレッシュアイペディア/ まるごと福岡・博多/ 山形新聞/ 山梨日日新聞/ るるぶ.com JTBサイト/ ロケタッチ新聞/ 共同通信47NEWS/ Weblilo辞書/ WEB新聞/ Wingatchalian/ Witty Sparks/ YouTube/ アクロス福岡HP/ インド大使館HP/ ウィキペディア/ 映画祭公式HP/ 大阪日日新聞/ ガイドミー ニュース/ 河北新報/ 北日本新聞/ 九州国立博物館HP/ 九州大学プレスリリース/ 九州旅ネット/ 九州ビジネスチャンネル/ 共同組合インフォメーションテクノロジー関西/ Yahoo! JAPAN/ JR各社/ じゃらんnet/ 地球の歩き方等のホームページへの情報提供/ 4592 news today/ APN News/ article.wn.com/ ASIAN FREEDOM JAPAN/ ASK Siddhi/ banks india/ BenCab Museum/bharatnewsportal.blogspot.com/ BIG LOBE百科事典/ Business World/ civilservicesguide.com/ currentaffairs/ currentaffairsappsc/ desi-radio/ exblogガドガド/ firstpost.com/ General Knowledge Today/ GMA Network/ GMA News Online/ GoodNews Pilipnas/ Gooニュース/ heirloom exposition/ I4U News/ IIFL(Indian Infoline News) Indian Study Channel.com/ industan times/ Inquirer/ jagranjosh/ Kyushu Style/ LatestNees Phillipines/ Lifestaly News Phillipines/ magsalitayo/ Manila Bulletin/ Manila Standard Today/ myfukuoka/ Myumi Beats/ namasthetelangaana/ NAVDANYA/ News Bee/ News on Tweet/ News Social/ NewsPig/ NNA. ASIA Pess Dplay/ PHBuzz/ Philipinos Abroad/ PINOYBIG TAMBAYAN PJニュース/ prathamonline powered by IIFM/ Proud Pinoy/ QBC九州ビジネスチャンネル/ range de india/ Saint Paul Public Library/ sakshieducation/ samaylive.com/ Save the Heros/ Schema-Root news/ seed freedom/ smehorizon.sulekha.com/ spinifexpress/ Studies Today/ taaza.com/ Tempo/ THE ECONOMIC TIMES/ THE HINDU the indian express/ The Manila Bulletin Newspaper Online/ The Phillipine Star/ travelandtourworld.com

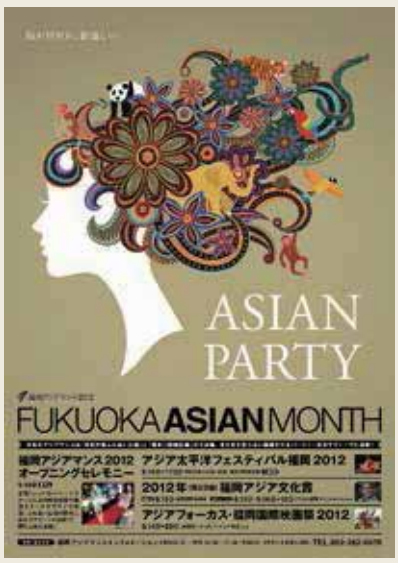
壁面広告

- JR博多駅中央改札、北改札装飾(9月3日~)
- 観光案内所、LOVE FM壁面装飾(9月1日~)

デジタルサイネージ放映

福岡市役所1Fロビーサイネージ/ ソラリアビジョン(外壁/ ステージ広場/ ライオン広場/ きらめき通り地下広場)/ メディカルシティ天神ビジョン/ GALAXTV/ 大分Ekiビジョン/ JR九州クリスタルポスター(博多・小倉・長崎・熊本)

福岡アジアマンス2012



●ポスター



●市政だより



●3つ折りリーフレット



●公式ガイドブック



●ホームページ

アジア太平洋フェスティバル福岡2012



●2つ折りリーフレット



●うちわ

2012(第23回)福岡アジア文化賞



●yahooバナー広告

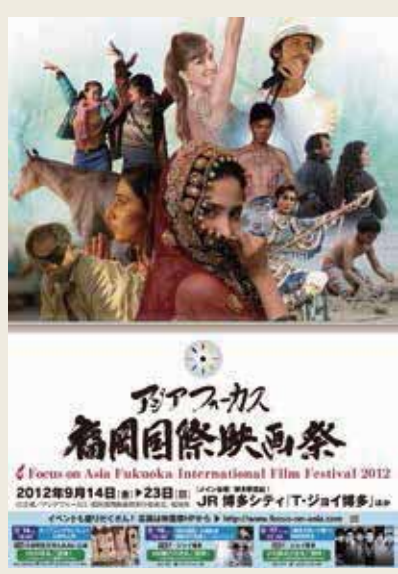


●大型ビジョン広告



●チラシ

アジアフォーカス・福岡国際映画祭2012



●ポスター



●チラシ

広報・宣伝一覧

博多駅



福岡市役所



空港



ソラリア近辺



地下鉄



サンプリング



Table with 3 columns: Position (名誉会長, 顧問, 会長, 副会長, 監事, 委員), Name, and Title. Lists members like 高島 宗一郎 (福岡市長) and 小早川 明德 (福岡県中小企業経営者協会連合会 特命代表).

Table with 3 columns: Position (委員), Name, and Title. Lists members like 小早川 明德 (福岡県中小企業経営者協会連合会 特命代表) and 関内 健二 (KBC九州朝日放送株式会社 代表取締役社長).

「福岡アジアマンス委員会」設置要綱

(目的)

第1条 福岡アジアマンス委員会(以下「委員会」という。)は、市民のアジアに対する理解を深め、友好交流関係をより一層進めていくために、アジアの文化、芸術、学術を中心とした国際的な幅広いイベントを集中的に展開する「福岡アジアマンス」を推進することを目的とする。

(事業)

第2条 委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。(1)福岡アジアマンスの事業推進に関すること。(2)福岡アジアマンスの広報宣伝事業に関すること。(3)その他前条の目的を達成するために必要なこと。

(組織)

第3条 委員会は、福岡アジアマンス事業に協賛・賛同する者で委員会の承認を得た者をもって組織する。

(役員)

第4条 委員会に次の役員を置く。(1)会長 1名(2)副会長 若干名(3)監事 2名

(役員選任)

第5条 会長は、委員が互選する。2 副会長及び監事は、会長が委員会の同意を得て選任する。

(職務)

第6条 会長は、委員会を代表し、会務を統括する。2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は、会長が欠けたときは、会長があらかじめ定めた順序により職務を代行する。3 監事は、委員会の会計を監査する。

(任期)

第7条 役員は、3年とする。ただし、補欠の役員は、前任者の役員の任期とする。2 役員は、再選されることができる。

(その他の役員)

第8条 委員会に名誉会長、顧問を置くことができる。

(実行委員会)

第9条 委員会の円滑なる事業推進を図るため、委員会の承認を得て実行委員会を置くことができる。

(会議)

第10条 委員会の会議は、会長がこれを招集し議長となる。

(議決)

第11条 会議の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長がこれを決する。

(経費)

第12条 委員会の経費は、負担金その他の収入をもって充てる。2 委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(事務局)

第13条 委員会の事務局は、当分の間、福岡市経済観光文化局に置く。

(雑則)

第14条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、会長が定める。

附 則 1 この要綱は、平成24年7月16日から施行する。

2 設置当初の委員は、別表のとおりとする。

附 則 この要綱は、平成3年6月25日から施行する。

附 則 この要綱は、平成21年7月24日から施行する。

附 則 この要綱は、平成24年4月1日から施行する。



FUKUOKA **ASIAN** MONTH

福岡市・福岡アジアマンス委員会

事務局 福岡市中央区天神1丁目8番1号 TEL092-733-5933 <http://www.asianmonth.com/> 福岡市経済観光文化局観光振興課